

(対象期間：2018/6/4～6/8)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移
 (2016年1月4日～2018年6月8日)

【株式市場】

週前半は米国株式市場の上昇などを背景にインドネシアの株式市場も堅調となりました。週半ばもルピアが安定的に推移したことやラマダン期の小売売上が好調との報道などを背景に上昇が続いたものの、週末にはラマダン明けの大型連休を控えた利益確定売りから大きく下落し、週間では小動きとなりました。

2018/5/31*	2018/6/8	変化率
5,983.59	5,993.63	+0.17%

*6月1日は祝日のため休場

【債券市場】 インドネシア本国通貨建て10年国債利回りの推移
 (2016年1月1日～2018年6月8日)

【債券市場】

週初は前週のインドネシア中央銀行（BI）による追加利上げなどを背景に落ち着いた推移となりました。しかし、ラマダン明けの休暇を前に取引が手控えられる中、米国10年債利回りの上昇などを背景に売りが優勢となって軟調な展開となり、インドネシア債券市場は利回りは上昇（価格は下落）しました。

2018/5/31*	2018/6/8	変化幅
6.992	7.299	+0.307

*6月1日は祝日のため休場

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移
 (2016年1月1日～2018年6月8日)

【為替市場】

前週のBIによる追加利上げなどが引き続き好感され、週前半から半ばにかけてはルピアは対米ドルで安定した推移となりました。週末にはG7首脳会議のイベントやラマダン明けの大型連休を控えて利益確定売りが優勢となり、週間ではルピアは対米ドルで小幅に下落しました。また米ドル安円高が進行したことからルピアは対円でも下落しました。

2018/6/1	2018/6/8	変化率
0.787	0.782	-0.64%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイ

ナンシャル社とは関係がありません。

英国ブルーデンシャル・グループ

180611 (03)